

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	アコライト	Lv.1:		レベル	11
サポートクラス	メイジ	Lv.1:	バード	性別	女性(元男性)
称号クラス				年齢	数千歳
種族	妖精(元精霊)			境遇	紛失
出自(効果)	元精霊			目標	憧憬

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	6	6	21	20	24	12	6
ボーナス	2	2	7	6	8	4	2
クラス修正	0	1	0	2	1	2	0
他修正							
能力値	2	3	7	8	9	6	2

HP	88
MP	97
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	エレメンタルナイフ		0	1	1	0	1	0	0
左手	ナイフ	至近	0	3	0	0	0	0	0
頭部									
胸部	ローブ					2			
補助	クイックバンド							2	1
装身具	大きな目								
能力値			3	0	7	0	6	16	7
スキル									
その他									
総計(右)			3	1					
総計(左)			3	3	8	2	7	18	8
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	9			9	+ 2 d
トラップ解除	3			3	+ 2 d
危険感知	9			9	+ 2 d
エネミー識別	8			8	+ 2 d
アイテム鑑定	8			8	+ 2 d
魔術判定	8			8	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	3			3	+ d

所持品	
バスカーク*4	両手剣アウトレイジ(キャスちゃんへ)
手提げバッグ	ドライブングラス購入支援(キャスちゃんへ)
ベルトポーチ	せめて安らかに
HMPP*10	HMPP消費2
MPP*5	MPP消費4
パーストルビー(キャスちゃんへ)	ギルド口座
異次元バッグ	ナイフ*2
消費:HMPP*5	
EXHPP*1	
MPP売却*6	
HHPP*3	

現在重量:	6
最大重量:	6

所持金:	11819	預金・借金:	
------	-------	--------	--

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
	★							
効果:								
アフェクション	1	0	DR直後	20m	単体	自動成功	シナリオ1	
効果: ダメージは0じゃ								
ブレッシング	1	6	メジャー	至近	単体	魔術		
効果: ラウンド中全判定+1d6								
グローリー	1	2	効果参照	-	自身	自動成功		
効果: ブレッシングの射程を20mにする								
バスカーク	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: プリプレイで600G増える								
アカンパニー	3	8	効果参照	20m	単体	自動成功		
効果: ステップ: ~系レベル+2 上限も越える								
エンサイクロペディア	1	-	セットアップ	-	自身	自動成功		
効果: セットアップで魔物識別する								
コンコードダンス	1	-	効果参照	-	自身	自動成功		
効果: 魔物識別を視界内全体に拡張する								
ラーニング: ナチュヒス	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 魔物識別判定+2d6								
インヴォーク	1	6	メジャー	20m	単体	魔術		
効果: シーン中回避+1d6								
トゥルースサイト	1	-	パッシブ	-	自身	自動成功		
効果: 魔物識別に成功したら防御/魔防までわかる								
マジックブラスト	3	3	ムーブ	-	自身	自動成功		
効果: 魔術を範囲(6)にする								
フィジカルエンチャント	3	5	メジャー	20m	単体	魔術		
効果: シーン中筋力or器用or敏捷の判定値+6								
レイズ	1	10	メジャー	20m	単体	魔術		
効果: 戦闘不能の味方のHPを2d6にする								
アドバイス	5	-	判定直前	20m	単体	自動成功	シナリオ6	
効果: 判定に+1d6(+2d6) 自分は無理								

元は男性的な喋り方の精霊で、英雄たちの活躍をすぐそばで見たいという理由で精霊の掟(直接干渉してはならないとかそういう)を破って親PTに同行、なんやかやあって精霊である事をやめるけど、その時に取った姿が人間の少女だった性格とか口調とかは全く変わらないけど実力はかなり落ち、本人は未だにすぐ傍で傍観している気であるけど、自分出来る全力で子PTをサポートする姿は傍観者ではなく登場人物と言えることに気付くのはいつの日か……保護者としては、他PCが畜生や外道と言えるような者に墮ちるような選択をしない限りは子供たちの意志を尊重し、その行く末を笑顔で見守りながらほんの僅かに手を貸すスタンス

